



令和6年3月1日
松山河川国道事務所

『国道11号 新居浜バイパス』（一部区間）が
令和6年4月27日（土）に開通します！！



※開通式典・開通時刻等の詳細な内容については、後日お知らせします。

====開通により期待される効果====

- 整備効果①：現道の渋滞緩和
- 整備効果②：所要時間の短縮、定時性の向上
- 整備効果③：渋滞緩和による交通事故減少
- 整備効果④：物流の効率化による地域産業の活性化

※本施策は、四国圏広域地方計画[No. 1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト]の取組に該当します。

(発表先) 愛媛番町記者クラブ

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 松山河川国道事務所

副所長（道路） 矢野 裕紀（やの ひろき） tel : 089-972-0034（代表）

◎工務第二課長 澤田 英典（さわだ ひでのり） tel : 089-972-0259（課直通）

◎主な問い合わせ先

国道11号 新居浜バイパス 事業概要



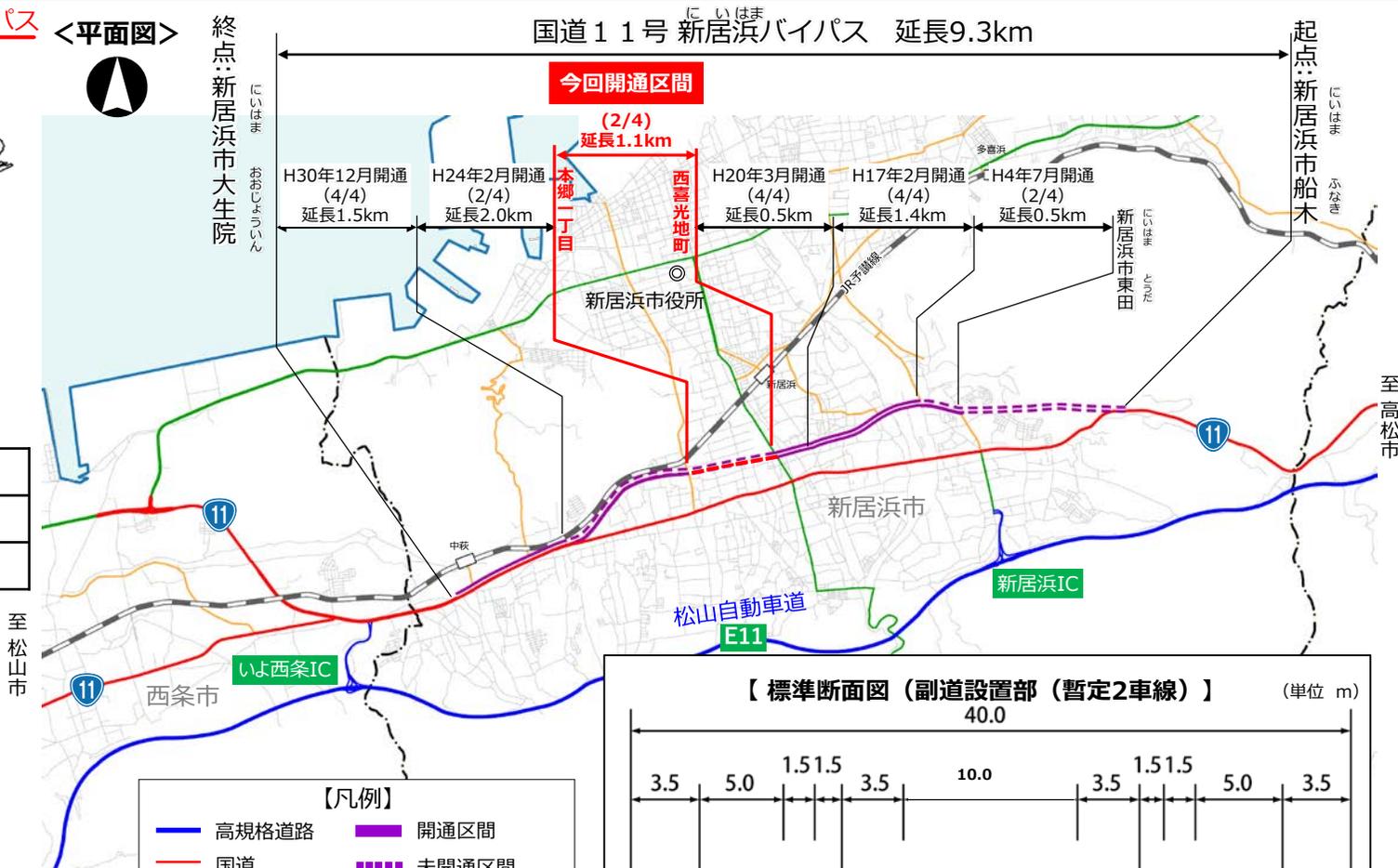
○国道11号 新居浜バイパスは、国道11号の新居浜市内における交通渋滞の緩和及び交通安全の確保を図るとともに
四国縦貫自動車道新居浜ICとのアクセス強化を図ることを目的とする道路です。

○この内、**令和6年4月に新居浜市西喜光地町～本郷一丁目の1.1kmが開通**します。

位置図



平面図

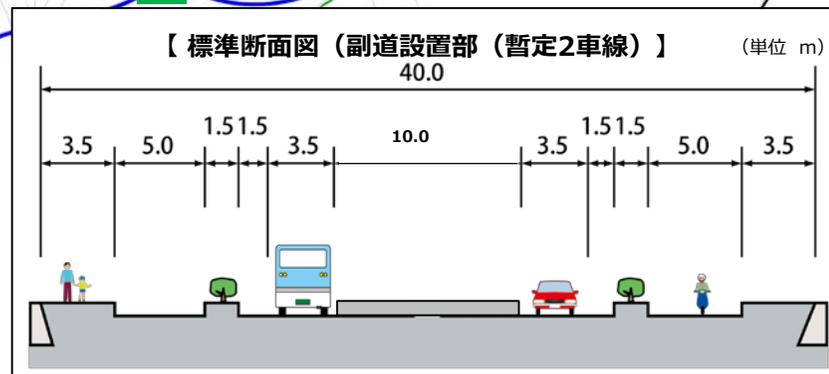


事業概要

構造規格	第4種第1級、第3種第2級
設計速度	60km/h
標準幅員	24.25m、30.0m、40.0m、47.5m

主な事業の経緯

年度	内容
昭和60年度	都市計画決定
昭和62年度	事業着手
平成4年度	延長0.5km暫定開通
平成16年度	延長1.4km完成 4車線開通
平成19年度	延長0.5km完成 4車線開通
平成23年度	延長2.0km暫定開通
平成30年度	延長1.5km完成 4車線開通



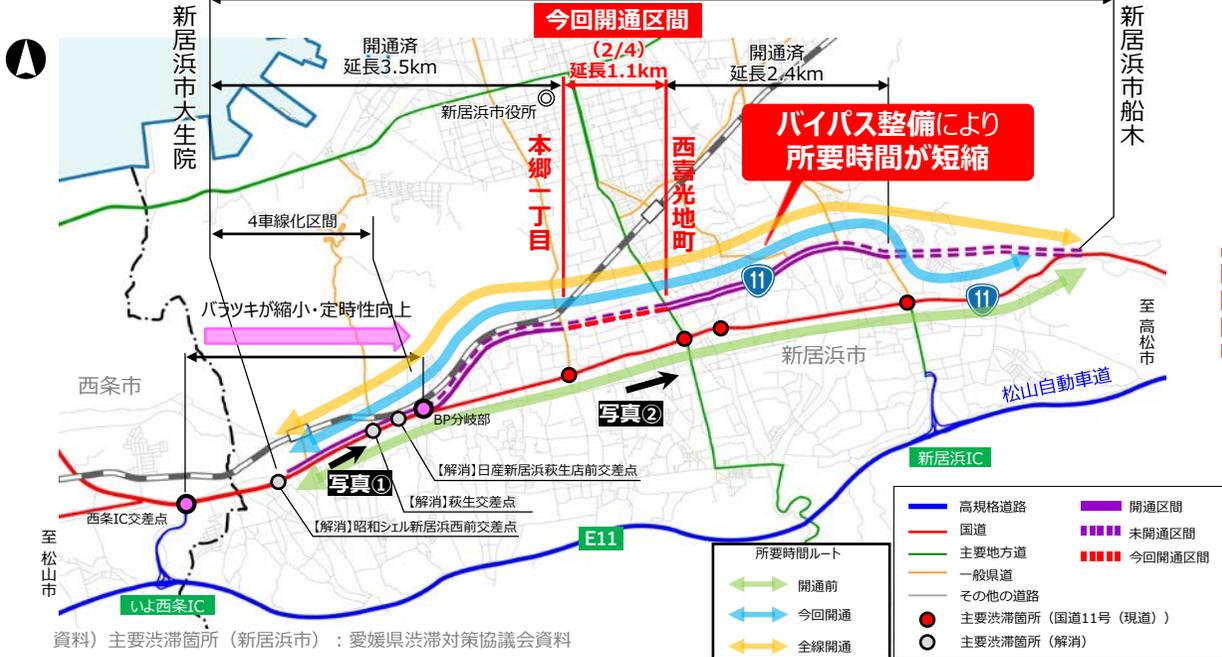


所要時間の短縮、定時性の向上

- 新居浜バイパスに並行する国道11号（現道）では、渋滞により所要時間にばらつきがあり定時性に課題があります。
- 新居浜バイパスの4車線化により、所要時間が短縮するとともにばらつきが縮小し定時性が向上しています。
- 今回の開通により、国道11号（現道）の更なる**所要時間の短縮、定時性の向上**が期待されます。

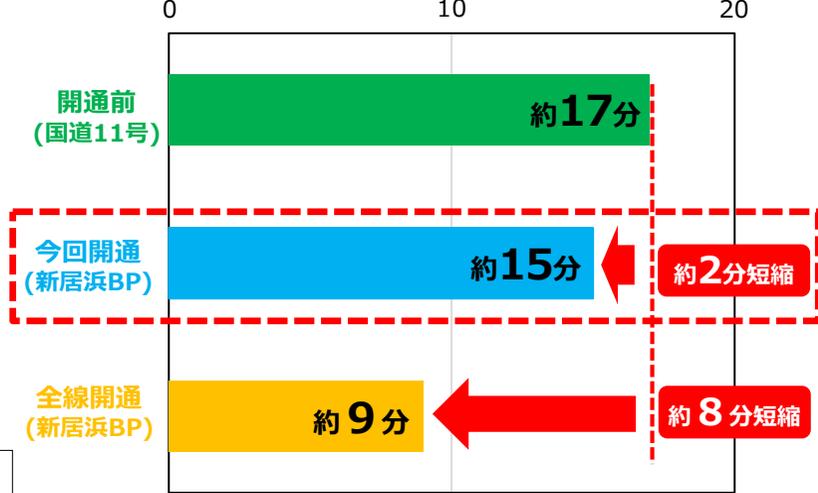
<沿線の交通の状況>

国道11号 新居浜バイパス 延長9.3km



<所要時間の短縮（道路整備による効果）>

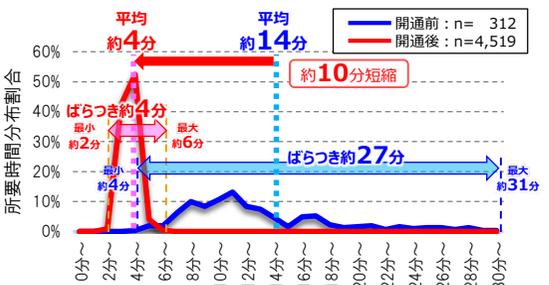
（所要時間ルート：新居浜市船木～新居浜市大生院）



資料）ETC2.0プローブデータ（R3.9-11）【平日】7～10時
 今回開通：新居浜バイパス（開通区間）（規制速度50km/h）
 全線開通：新居浜バイパス全線（設計速度60km/h）

▼所要時間の変化（4車線化による効果）

（西条IC交差点⇒BP分岐部）



▼開通済み区間（写真①）の渋滞状況

<開通前の渋滞状況>



<開通後の渋滞状況>



<写真②の渋滞状況（開通区間に並行する国道11号）>



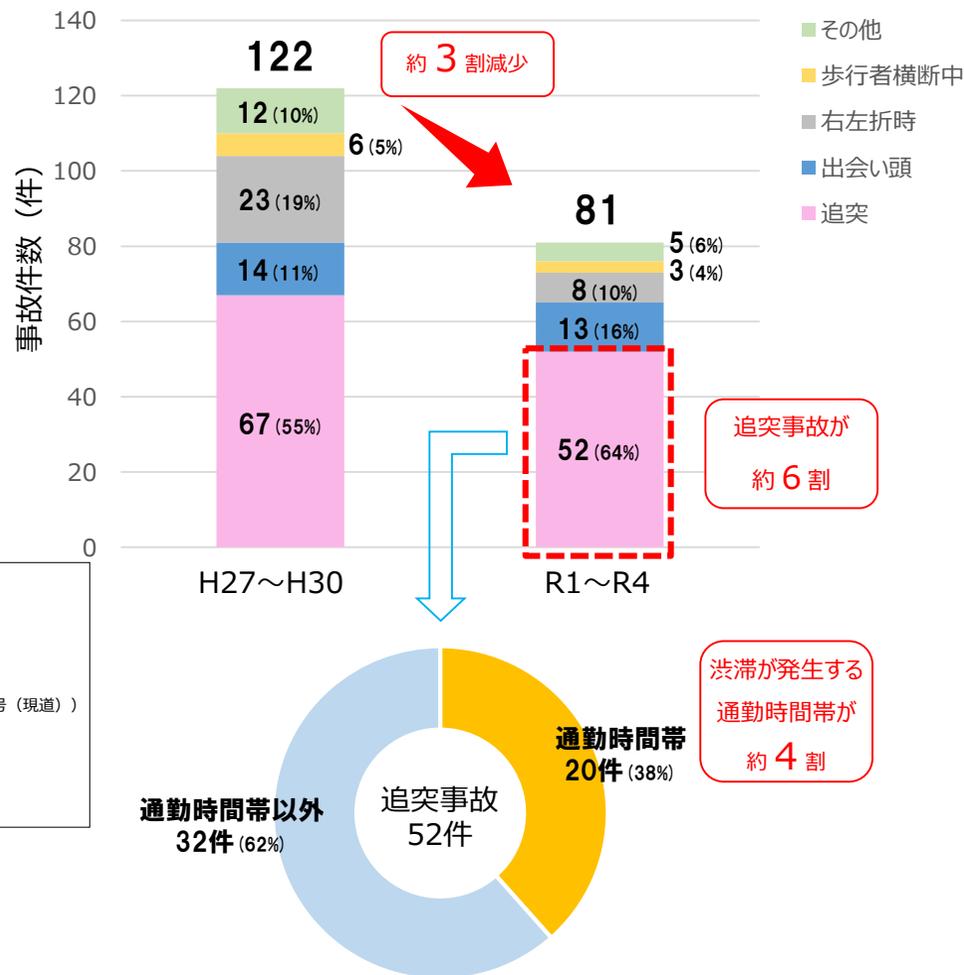
資料）ETC2.0プローブデータ（開通前：H30.11、開通後：R3.11）【平日】7～10時
 分析区間：西条IC交差点⇒BP分岐部



渋滞緩和による交通事故減少

- これまでの開通により、国道11号（現道）の交通事故件数は約3割減少しています。
- しかしながら、交通事故の約6割が追突事故であり、その約4割が渋滞が発生する朝夕の通勤時間帯に発生しています。
- 今回の開通により、**渋滞緩和による交通事故減少**が期待されます。

<国道11号（現道）の交通事故発生状況>



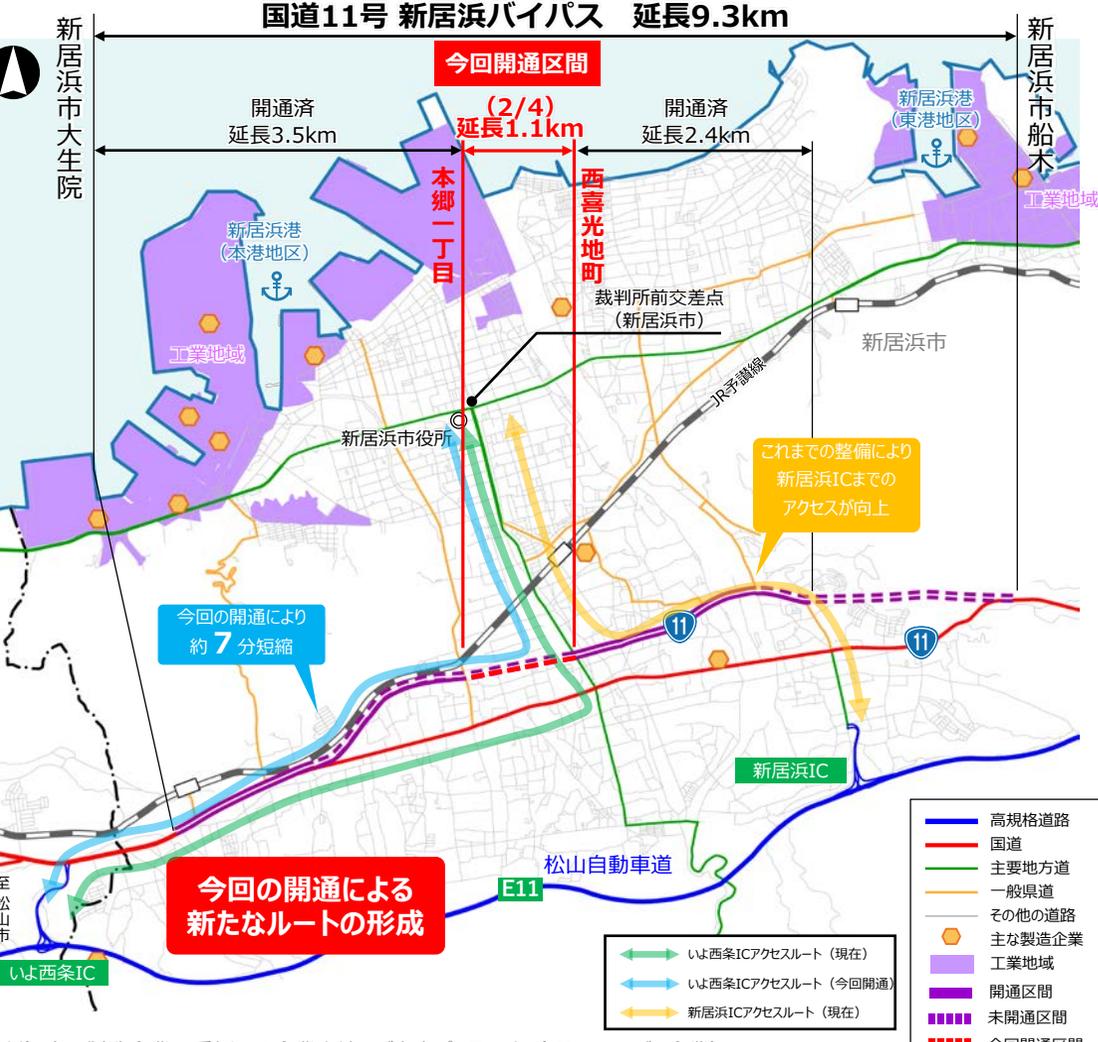
出展) イタルダデータ 事故調査区間を対象に事故件数等を集計
 ※通勤時間帯：平日 7時台~9時台及び17時台~19時台



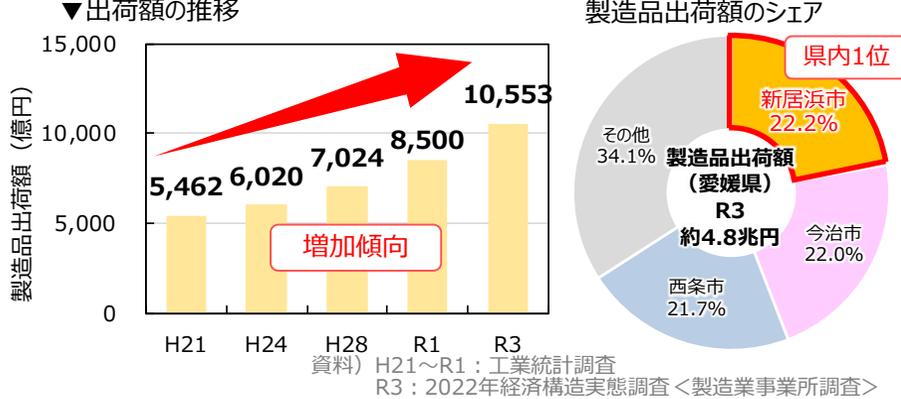
物流の効率化による地域産業の活性化

- 新居浜市では臨海部（工業地域）に製造業が集積し、製造品出荷額は年々増加しています。
- これまでの開通により、新居浜ICへの所要時間短縮・物流効率化が図られ地域産業を支援しています。
- 今回の開通により、いよ西条ICへの所要時間の短縮され、更なる**物流の効率化による地域産業の活性化**が期待されます。

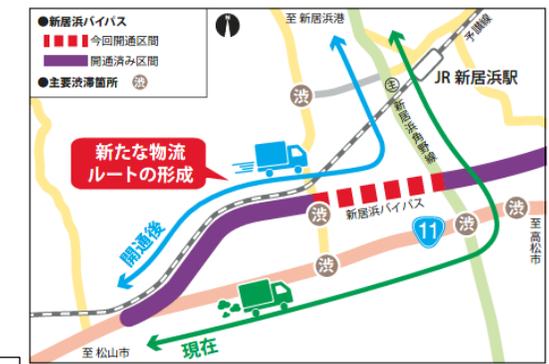
＜新居浜市の工業地域＞



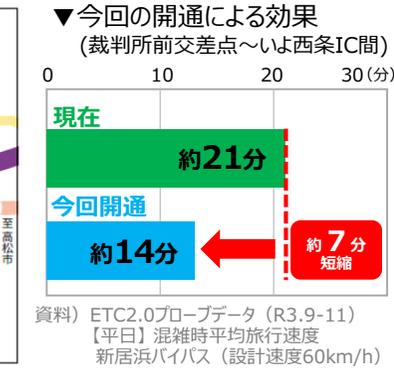
＜新居浜市の製造品出荷額の推移＞



＜開通後の利用経路状況＞



＜所要時間の短縮＞



【物流事業者の声】

- 臨海部から新居浜バイパス、新居浜IC経由し、大阪方面に運搬しています。バイパスが出来て通行しやすくなりました。
- 今後、新居浜バイパスの開通により、西条ICへのアクセスが更に向上することを期待しています。



資料) R4.5 ヒアリング調査結果

資料) 主な製造企業：愛媛県の企業立地のご案内パンフレット (えひめのすこい企業)